

雅楽

子どものための雅楽コンサート2025

越天楽をきいてみよう！
楽器について知ろう！
唱歌を学んでみよう！
平安貴族が楽しんだ朗詠「嘉辰」を歌おう！
舞楽「陵王」を見てみよう！
昔話と雅楽「カラ坊風に乘る」を聞こう！



つて
な
あに？



★【体験コーナー】
笛や太鼓など、雅楽の楽器を体験してみよう！

チケット
発売開始
5月26日(月)

2025年7月24日(木)
3回公演(各回80名程度)

- ①10:00～11:30(9:30開場)
- ②13:00～14:30(12:30開場)
- ③16:00～17:30(15:30開場)

※3回目は大人のための雅楽入門コンサート。
大人の方にも体験いただけます。

〔場所〕千日谷会堂本堂

〈チケット料金〉

- 子ども 1,000円(前売り、当日とも)
- 大人 2,000円(前売り)、2,500円(当日)
- ★親子券 2,500円(前売り、大人1人+子ども1人)、3,000円(当日)

※未就学児入場可(0歳から2歳は保護者の膝上鑑賞に限り無料。
お席が必要な場合はチケットをお求めください)

全自由席

◆伶楽舎

Eメール ticket@reigakusha.com
(7/22、17時まで受付)

FAX 03-5269-2011

(FAXのみの取り扱い) 7/23、17時まで受付
※ご希望の回、大人子ども別の枚数、氏名、電話・FAX番号を
明記ください。後程確認のご連絡を致します

〈お問い合わせ〉

伶楽舎(れいがくしゃ)

TEL.03-5269-2011

(留守電にメッセージをお残し下さい)

info@reigakusha.com

企画/主催: 伶楽舎

協力: 千日谷会堂

助成: 公益財団法人 NOMURA 野村財団

まいとしこうれい れいがくしゃ こ ががく ことし
毎年恒例の伶楽舎の「子どものための雅楽コンサート」が今年もやってきます。

ががく にほん ねんいじょう たいせつ う つ おんがく まい み
雅楽は日本で1000年以上、大切に受け継がれてきた音楽と舞です。見たことありますか？ このコンサートで
は、お話を交えて、有名な「越天楽」、舞楽(雅楽の舞)をご鑑賞いただき、平安時代に歌われた雅びな歌、
ろうえい かしん いっしょ うた ぶ がく りょうおう かお こわ めん かく たたか ちゅうごく
「朗詠 嘉辰」を一緒に歌います。舞楽「陵王」はハンサムすぎる顔を怖い面で隠して戦いにいったという中国
の王様が題材の華麗な舞です。伶楽舎創立者の芝祐靖が子供のために作った「カラ坊風に乗る」は、何とも
ふ し ぎ たの だいにん き はなし ががく きょく こんかい ときべつ かい め かい おとな にゅうもん
不思議で楽しい、大人気のお話と雅楽の曲です。また今回は特別に3回目の回を「大人のための入門コン
サート」としました。これまで自分も体験したいなあ、と思っておられた大人の方々、奮ってご参加ください。
こ おとな みな ががく たの
子どもも大人も、皆で雅楽を楽しみましょう。

りゅうてき
龍笛

ピー



ひちりき
篳篥

プアーン



しょう
笙

ジャアー



そう
箏

ザンポッポン



雅楽の楽器



びわ
琵琶

ベベベン



しょうこ
鉦鼓

チチン



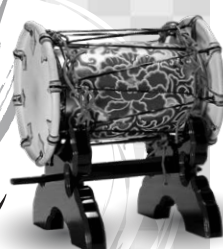
たいこ
太鼓

ドン



かっこ
鞆鼓

テン
テン
テン



伶楽舎(れいがくしゃ)

1985年に芝祐靖が創設した雅楽演奏団体。雅楽の古典曲だけでなく、廃絶曲や正倉院復元楽器を用いた曲、現代作品を演奏するなど、幅広い活動を展開。国内各地の他、アメリカやヨーロッパ諸都市で公演。2016年佐治敬三賞、2020年ENEOS音楽賞邦楽部門を受賞。解説を交えた普及公演や子どものための公演やワークショップを全国各地で展開。音楽監督・宮田まゆみ。

主催・お問合せ / 一般社団法人 伶楽舎

〒160-0012 新宿区南元町19-2千日谷会堂内
TEL&FAX: 03-5269-2011 (fax又は留守電にメッセージをお残ください)
info@reigakusha.com
https://www.reigakusha.com
https://www.facebook.com/reigakusha



X



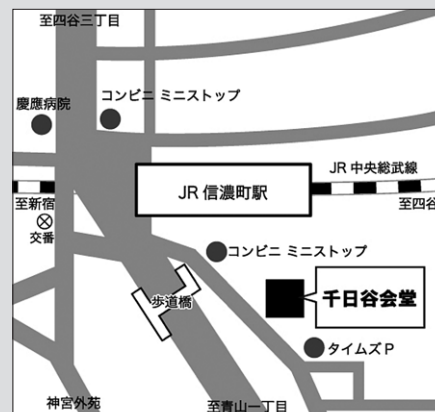
Instagram



伶楽舎



Facebook



JR中央線・総武線「信濃町」駅より徒歩1分
地下鉄: 都営大江戸線「国立競技場」駅より徒歩6分